東北地方

名前

問1　世界地図において北緯40度の緯線上を、朝鮮半島から東に向かって進んだ場合、中国の黄河を通過した次に現れる、日本の東北地方を南北に流れる一級河川の名前として正しいものを次の中から選びなさい。（2026年 広島県公立入試 類似）

1. 石狩川　2. 信濃川　3. 筑後川　4. 北上川

問2　東北地方の中央を走る奥羽山脈を挟んだ、日本海側の秋田市と太平洋側の宮古市の気候の違いについて説明した文として最も適切なものを1つ選びなさい。（2022年 宮崎県公立入試 類似）

1. 冬の降水量は太平洋側の宮古市の方が多く、夏の平均気温は秋田市の方が低い。
2. 年間を通じた降水量は宮古市の方が多く、夏の平均気温は秋田市と宮古市でまったく同じである。
3. 冬の降水量は季節風の影響を受ける秋田市の方が多く、夏の平均気温はやませの影響を受ける宮古市の方が低い。
4. 冬の降水量も夏の平均気温も、日本海側に位置する秋田市の方が低い。

問3　岩手県南部の沿岸で見られる、複雑に入り組んだ「リアス海岸」という地形的特徴を活かして、特に盛んに行われている活動はどれですか。（2019年 広島県公立入試 類似）

1. 砂浜を利用した地引き網漁
2. かきやわかめの養殖
3. 遠洋漁業の大型船専用のドック建設
4. 大規模な干拓による稲作

問4　東北地方の太平洋側では、初夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらずに稲の生育が妨げられることがあります。この風の名称として正しいものはどれですか。（2026年 三重県公立入試 類似）

1. 季節風（冬）　2. からっ風　3. やませ　4. フェーン現象

問5　東北地方の太平洋側に位置するある県は、その海岸線北部に、山地が沈み込んで形成された複雑な入り江を持つ三陸海岸を有しています。この県の名前として正しいものを選んでください。（2015年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 岩手県　2. 福島県　3. 青森県　4. 宮城県

問6　東北地方の中央部に位置する奥羽山脈は、地域の気候に大きな影響を与えています。冬の季節風が吹く際、この山脈が障壁となることで生じる現象について説明したものとして、正しいものはどれか。（2023年 愛媛県公立入試 類似）

1. 冬の季節風が山脈を越える際に熱を持ち、太平洋側の気温を著しく上昇させる。
2. 山脈の影響で雲が遮られるため、冬の間は日本海側・太平洋側の両方で乾燥した晴天が続く。
3. 日本海側から湿った空気を運ぶ季節風が山脈にぶつかり、日本海側で多くの雪を降らせる。
4. 太平洋側から吹き込む湿った冷たい北東風が山脈にぶつかり、日本海側に冷害をもたらす。

問7　日本の都道府県別の統計において、漁業生産量と果実産出額の両方が全国上位五位以内に入っている、農林水産業が非常に盛んな県はどこですか。（2026年 岡山県公立入試 類似）

1. 青森県　2. 秋田県　3. 福島県　4. 山形県

問8　地形図を用いて特定の地域の変容を調査する際、1998年には工場として利用されていた場所が、2025年には別の新しい建物に建て替えられている状況から読み取れる事柄として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 群馬県公立入試 類似）

1. 地域の歴史的な景観を後世に伝えるため、工場の建物が当時の姿のまま永久保存された。
2. 食料自給率を向上させるため、工場の跡地がすべて大規模な水田や畑として整備された。
3. 大規模な災害に備えるため、工場跡地のすべての建物が取り壊され、一切の建築が禁止された。
4. 産業構造の変化や都市機能の更新に伴い、工場の跡地が別の用途へと転換された。

問9　日本の人口構成に関する統計において、1980年と比較した人口比率が約93%まで減少し、65歳以上の人口割合が約40%に達している一方で、15歳から64歳の生産年齢人口の割合が他地域に比べて著しく低くなっている秋田県のような地域で、現在直面している課題として最も適切な説明はどれですか。（2025年 愛知県公立入試 類似）

1. 若年層の労働力が豊富になることで、製造業を中心とした第2次産業の経済成長が加速すること
2. 年少人口が増加することで、義務教育に必要な学校施設の不足が深刻な問題となること
3. 都市部からの人口流入が急激に進むことで、住宅不足や交通渋滞などの都市問題が発生すること
4. 社会を支える労働力となる生産年齢人口が減少し、社会保障などの負担が相対的に大きくなること

問10　東北地方の都市について説明した次の文のうち、宮城県の県庁所在地である仙台市の特徴を正しく説明しているものを選びなさい。（2018年 茨城県公立入試 類似）

1. 東北地方唯一の政令指定都市であり、国や企業の出先機関が集まる支店経済都市としての側面を持つ。
2. 古くから城下町として栄え、現在は岩手県の県庁所在地として北東北の拠点となっている。
3. 阿武隈川沿いに位置し、福島県の行政の中心地として交通の要所となっている。
4. 日本海側に位置し、最上川の舟運の拠点として発展した山形県の県庁所在地である。

問11　夏に発生する冷たく湿った北東風（ヤマセ）などの影響により、7月における霧の発生日数が多い特徴を持つ、東北地方の都市の名称として適切なものはどれですか。（2025年 熊本県公立入試 類似）

1. 仙台市　2. 盛岡市　3. 秋田市　4. 青森市

問12　日本の地域区分における都道府県の境界について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 和歌山県公立入試 類似）

1. 山形県は、関東地方の栃木県と直接境界を接している唯一の東北地方の県である。
2. 秋田県は、東北地方の中で唯一、中部地方の県と境界を接している。
3. 宮城県は、東北地方の県の中で最も南に位置し、千葉県と隣接している。
4. 福島県は、東北地方に属しながら関東地方の県と境界を接している。

問13　津軽塗や天童将棋駒のように、東北地方の各地で古くから伝統的工芸品の生産が発達してきた背景には、この地域の気候条件が大きく関係しています。その理由として最も適切なものはどれですか。（2024年 青森県公立入試 類似）

1. 急速な工業化が進み、大規模な工場で製品を大量生産することが可能になったから
2. 一年を通して温暖な気候であり、原材料となる植物の栽培が容易だったから
3. 雪が多く冬の間は農作業ができないため、屋内でできる副業として行われたから
4. 夏期に雨が少なく農作業ができないため、代わりの産業として行われたから

問14　岩手県の太平洋沿岸に位置する三陸海岸周辺では、夏にオホーツク海高気圧から吹き込む「冷たく湿った北東風」の影響を受け、気温が上がりにくい年があります。この風の名称と、それによって引き起こされる現象の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2025年 山口県公立入試 類似）

1. 季節風による豪雪の発生　2. やませによる冷夏の発生　3. フェーン現象による猛暑の発生　4. 貿易風による干ばつの発生